

- 1 対象となる幼児児童生徒
自立活動を主とする教育課程を履修する生徒（肢体不自由、重度重複）
- 2 教材を使用する活動
自立活動

3 ねらい

ウォーターベッドは感触が柔らかいので、生徒がリラックスして乗ることができ、揺れや水の圧力を全身で感じ、自分の身体部位を意識することができる。左右、前後など様々な揺れにより、ボディーイメージや姿勢保持の力、平衡感覚やバランス能力の向上を図る。

材料・作り方・教材の使い方	配慮点
<p>○材料 ビニールプール ゴミ袋 レジャーシート ガムテープ</p> <p>○作り方 ビニール袋に水を入れ、ガムテープを袋の口に貼る。ビニールプールに敷き詰める。その上からレジャーシートで覆う。</p> <p>○教材の使い方 生徒を乗せ、両サイドから教師が揺らす。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>○水が漏れにくいようにするため、ビニール袋は2重、3重に重ねる。</p> <p>○児童が揺れを安心して受け入れ、心地よさを感じることができるように、揺らす前に声をかけたり、表情を確認しながら揺らす。</p>